

新聞部の活動を多くの人に 野球キマグレ 掲示される

▶進路指導室前に掲示されている野球キマグレ



▲事務室の前には祝電や電報とともに野球キマグレが掲示されている。



▼校門横の掲示板には朝日新聞の号外とともにキマグレが掲示されている。



速報新聞

キマグレ

発行所

彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

今大会での本校野球部による熱戦の様様を詳細に伝えたキマグレが、本校の正門横の掲示板、事務室前、進路指導室前にそれぞれ掲示されている。

県大会の決勝戦で配布された速報を制作した石和慧大君（1-3）は「速報の制作は大変だったが、達成感があった良い経験になった」と振り返り「自分たちの作ったキマ

グレを多くの人に見てもらいたい。今後も野球部の活動を精力的に取材していきたい」と意気込んだ。

また掲示されたキマグレを見た土田真央さん（1-1）は「小学生のときから東高に憧れてこの学校に入学してきたので、入学して1年目に甲子園に行くことができるのはうれしい。新聞部がキマグレや号外を作るために取材や写真撮影で走り回っている姿はかっこよかった。キマグレを楽しみにしている人は私を含めてたくさんいるので、これからもがんばってほしい」と話した。

新聞部は甲子園特別号・赤鬼の夏と題したキマグレを発行している。部長の小杉菜々伽さん（2-7）は「甲子園に関するキマグレは滅多に作れるものではないので、甲子園特別号を作る機会をくださった野球部のみなさんへ感謝したい。野球部のみなさんや関わってくださったすべての方にとって思い出となるよう、精一杯新聞を作っていきたい」と笑顔で話した。

新聞部は今後も、総勢20名の部員で甲子園に向けて準備を進める野球部に密着し取材を行っていく予定だ。